

# アジアの古代文明

## インドの古典文明

**3** 次の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

インドの文明の源流はインダス文明である。インダス川の流域に残っているモエンジョ＝ダーロや **A** などの遺跡を見ると、見事な都市計画による都市文明であったことがわかる。

前1500年頃からアーリヤ人が中央アジア方面からインダス川流域へ進出し始めた。彼らは自然の神々を信仰し、『**B**』などの神々への賛歌集をつくりあげた。前1000年頃からアーリヤ人は東方の **C** 川流域へ移動を開始し、この地域を開拓していった。インドに進出したアーリヤ人が先住民族と出会い、混血していった結果生まれたのが **D** 制と呼ばれる身分・階級制度である。これは、のちに様々な職業と結びついて、**E** 制へと発展した。**D** 制における最高の身分が **F** 階級である。

前6世紀に入ると、**C** 川流域の各地に都市国家が生まれた。これらの中で、次第にコーサラ国と **G** 国が有力となり、他の国々を併合して、都市国家のレベルを超える国家へと成長した。この時代には新しい宗教が生み出された。**H** を始祖とする仏教と、**I** によって始められたジャイナ教の二つである。この二つの宗教はいずれも伝統を誇る **F** の権威を否定した点などで新しい信仰となった。

前3世紀には、インドは南端部を除いてほぼ統一された。**G** 国に新しく成立していた **J** 朝の第3代の **□** 王によってほぼ統一されたのである。彼は、多くの犠牲を出した征服戦争に対する深い反省に基づいて、仏教に帰依した。彼の命によって、インドの南東にある島 **K** に仏教が伝えられたといわれている。

問1 空欄 **□** に該当する最も適切な人物名を記せ。

問2 空欄 **A** ～ **K** に該当する語句を、次の中からそれぞれ選び、符号で答えよ。

- ア. カリング    イ. クシャトリヤ    ウ. アヴェスター    エ. ウパニシャッド  
オ. ヴァルダマーナ    カ. ナンダ    キ. セイロン（スリランカ）  
ク. ヴァルナ    ケ. ガンジス    コ. マガダ    サ. ハラッパー  
シ. サータヴァーハナ    ス. グプタ    セ. パータリプトラ    ソ. バラモン  
タ. カースト    チ. マウリヤ    ツ. ロータル    テ. リグ＝ヴェーダ  
ト. マヌ    ナ. ヴァルダナ    ニ. ガンダーラ    ヌ. ヴァイシャ  
ネ. ヒンドゥー    ノ. プルシャプラ    ハ. ガウタマ＝シッダールタ